



# SSFA

## 埼玉ソーシャルフットボール協会

SSFA ニュースレター

2022 年度 活動報告

2023 年 4 月 発行

発行:埼玉ソーシャルフットボール協会

2022 年シーズンも昨シーズンに引き続き、感染症の動向に注視しながら活動に取り組むことが続きました。しかし、その中でも日常にフットサルを取り戻すべく、S リーグをはじめとした活動に取り組みました。今シーズンは県内だけの活動にとどまらず、関東大会そして全国大会に出場するチームが誕生するなど変化の多いシーズンでもありました。

来シーズンこそは当たり前の活動を取り戻す一年とすることができるといいな、そう願いつつ、今シーズンの報告をさせていただきます。

### ◆◆ 2022season 全体活動報告 ◆◆

精神障がい者を対象としたフットサル大会の企画・運営を中心に様々な活動を行ってまいりました。

開催日	主催等	内容
2022 年4月10日(日)	共催	オレンジカップ 会場:さいたま市立与野体育館(さいたま市)参加者:6チーム
5月3日(火祝)	運営協力	第15回スマイルサッカー大会 精神障がい者の部 会場:レッズランド(さいたま市)参加者:4 チーム
10月10日(月祝)	チーム派遣	ソーシャルフットボール関東大会2022 参加チーム:FREM.FC、S.F.C.Socio.Tokorozawa 会場:神奈川県立スポーツセンター(藤沢市)参加者:7 チーム
10月22日(土)	主催	Sリーグ2022 第1日程 会場:春日部市立市民体育館(春日部市)参加者:5チーム
11月5日(土)	主催	Sリーグ2022 第2日程 会場:春日部市立市民体育館(春日部市)参加者:5チーム
11月19日(土)	主催	Sリーグ2022 第3日程 会場:サイデン化学アリーナ(さいたま市)参加者:5チーム
11月26日(土)27日(日)	チーム派遣	第4回ソーシャルフットボール全国大会 参加チーム:S.F.C.Socio.Tokorozawa 会場:鳴門・大塚スポーツパーク(鳴門市)参加者:10チーム

◆◆ 第1回オレンジカップ！！in 与野体育館 ◆◆

春の陽気が感じられる4月にオレンジカップが開催されました。オレンジさんのほうから、交流会を開催したいと申し出があり、SSFA は共催という形をとらせていただきました。初めてのオレンジカップでしたが、企画の段階から綿密な打ち合わせを行い、交流会当日もオレンジのチームメンバー全員で大会を盛り上げ、2022年シーズン最初のウォーミングアップイベントとして大成功を収めました。準備から本当に大変だったと思います。オレンジのチームメンバーの皆さんから大会を盛り上げる姿勢、かつ新しいことに挑戦する姿勢に SSFA スタッフ一同改めて大会運営について学ばせていただきました。当日は6チーム総勢60名近い方が参加され、全15試合の白熱した試合が繰り広げられ皆さんいい汗をかいておられたのが印象に残っております。また、会場にはオレンジの杉山さんによる手作りのフラッグが会場を彩り、より会場を盛り立てておりました。2023年も皆さんとフットサルを通じて交流できたらと思います。【担当 有賀】



◆◆ ハートフルカップ第15回スマイルサッカー大会 ◆◆



2022年5月3日(火)にレズランドにて「ハートフルカップ」が開催されました。コロナ禍の中でしたが、感染対策をしたうえで皆さん挑戦していただきました。

今回は、F.C.ORANGE、S.F.C.Socio.Tokorozawa、F.C.Cangiare、FREM.FC の4チームが参加して下さいました！時折吹く風が気持ちよい日にボールを蹴ることができた一日でした。

FREM.FC の快進撃が止まりません！試合結果はこちら。【担当 赤間】



試合せ表・日程表 5人制フットサルの部

時間	対戦相手	結果	勝点	敗点	合計
10:30	F.C. ORANGE VS S.F.C.Socio.Tokorozawa	0-0	0	0	0
11:00	F.C.Cangiare VS FREM.FC	1-1	0	0	0
11:30	F.C. ORANGE VS FREM.FC	1-1	0	0	0
12:00	休憩時間				
13:00	F.C.Cangiare VS S.F.C.Socio.Tokorozawa	0-0	0	0	0
13:30	F.C. ORANGE VS F.C.Cangiare	0-0	0	0	0
14:00	FREM.FC VS S.F.C.Socio.Tokorozawa	0-0	0	0	0
14:30	VS				

  

チーム	F.C. ORANGE	F.C. Cangiare	FREM.FC	S.F.C.Socio.Tokorozawa	勝利	敗北	合計
F.C. ORANGE	0	0	0	0	0	0	0
F.C.Cangiare	0	0	0	0	0	0	0
FREM.FC	0	0	0	0	0	0	0
S.F.C.Socio.Tokorozawa	0	0	0	0	0	0	0

## ◆◆ Sリーグ 2022 シーズン ◆◆

2022 シーズンのSリーグは全 3 日程に渡って開催されました。

会場は第一・第二日程を春日部市立市民体育館、第三日程はサイデン化学アリーナにて行いました。全 7 チームが出場して、埼玉代表として関東大会への出場権をかけて奮闘しました。

### [2022 シーズン戦 大会結果]

#### 決勝トーナメント

優勝 FREM F.C.

準優勝 F.C.ORANGE

3 位 S.F.C.Socio Tokorozawa

#### 敢闘リーグ

優勝 Breezers

#### 得点王

FREM.F.C. 安武辰幸 選手

コロナ禍で昨年のSリーグは自粛となってしまいましたが、今大会は有観客で開幕することができ、会場にはサポーターなど選手のご家族もお見受けできました。

大会の様子は YouTube にて限定配信も行い、会場に来ることが叶わなかった方々へもリアルタイムではありませんでしたが、白熱した試合の様子を少しでもお届け出来たのではないかと思います。

シーズン中は今期の第 4 回ソーシャルフットボール全国大会に関東代表として出場する S.F.C.Socio Tokorozawa への応援企画キャンペーンとして選手への寄書きやドリンクキャンペーンも行われました。

各チームの選手そしてサポーター、ボランティアや関係者の皆さんが感染対策をはじめとした運営に積極的にご協力いただけたことで今季開幕を迎え、無事に閉幕まですることができたと考えます。この場を借りて運営委委員一同、皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。【担当 前原】



## ◆◆ ソーシャルフットボール関東大会2022 ◆◆

ソーシャルフットボール関東大会2022がR4年10月10日  
神奈川県立スポーツセンターにて開催されました

今大会は第4回ソーシャルフットボール全国大会(徳島大会)  
予選を兼ねた大会で、Sosio所沢、FREMFCの両チーム共に頂点を目指して大会に挑みました

前回、関東大会初出場だったSosio所沢は大会の空気に圧倒され本来のプレーができずに終わってしまった訳ですが

今回は、大会参加に向けて「自分たちらしいプレーで表現する」為に、この1年練習を積み重ねて来ました その結果。。



優勝 Espacio  
準優勝 S.F.C.SocioTokorozawa

3位 FC PORT  
4位 ブルースカイ  
5位 FREM FC  
6位 BOSCO NEXT  
7位 FC イグナル



関東大会二度目の出場で準優勝という結果はとても素晴らしく積み重ねてきた努力が実を結ぶ形となりました。

また、悔しい結果となってしまったFREMFCですけれども、  
チーム一丸となって戦った成果は、平野選手の大会得点王、須永選手  
のなでしこ優秀選手賞という形で残すことができました

平野選手の決定力、須永選手の果敢なプレーは大会でも群を抜いていました！

Sosio所沢、FREMFC両チームの皆さま 熱い戦いを見せてくださり、ありがとうございました

当日、埼玉から駆け付けてくださった皆さま、LINE@をご覧くださった皆さま、たくさんの応援ありがとうございました



徳島にて開催されました全国大会の結果は、ニュースターの別ページにて。。

【担当 佐藤】

## ◆◆ 埼玉から全国大会へ、初めてのクラブチーム派遣 ◆◆

2022年10月10日に行われた関東大会で、埼玉県から出場した「S.F.C.SocioTokorozawa」(以下、ソシオ所沢)が見事準優勝となり、全国大会への切符をつかみ取りました。しかし、その全国大会が翌月に行われたため、スケジュールが非常にタイトなかで、ソシオ所沢の皆さんは出場に向けた準備をしなければならない事態となりました。

本協会ではこれまでSリーグ加盟チームの選手なかから代表チームを作って運営し、派遣するスタイルで行っていました。そのため、ソシオ所沢の派遣をどのようにサポートするかを、ソシオ所沢のスタッフの皆さまと相談のうえ、一から検討する必要性がありました。話し合いの結果、次のようなサポートをさせていただくことにしました。

まずは、「大会遠征費の援助」です。本来でしたら、スタッフの現地派遣などができたらよかったのですが叶わなかったため、大会参加費と活動支援費として、10万円を支援させていただくことにしました。ソシオ所沢の皆さんには後日、大会報告とニュースレター作成の協力をお願いし、御快諾いただきました。次は、「応援企画 ドリンクキャンペーンなど募金活動の協力」です。Sリーグ実施の間、1ドリンクが活動への寄付につながるキャンペーンを応援するため専用ブースを用意しました。詳しくはブログをご覧ください。さらには、F.C.ORANGEの杉山選手に力添えをいただき、「応援メッセージの寄せ書き」作成に取り組みました。その他、現地宿泊先等の情報提供などもさせていただきましたが、こちらの力不足で十分なサポートができなかったことは悔やまれるところでした。

それでも、ソシオ所沢のスタッフ、選手、サポーターの皆さんの頑張りによって、大会参加を希望された全員が現地に行くことができ、埼玉県の看板を背負って、素晴らしい活躍をしてもらえたことを知った時には、熱い気持ちを抱くと同時に、ホッと胸をなでおろすことができました。あらためまして、ソシオ所沢の関係者の皆さん、Sリーグ等でソシオ所沢のことを応援していただいた皆さんに心から感謝いたします。

大会結果や現地の様子は、次のコーナーで！

(担当 岡田)



## ◆◆ 特集！ 第4回ソーシャルフットボール全国大会出場に係る報告、御礼について ◆◆

今年も春が巡り桜が満開の季節となりました。

日頃より、地域団体「ソシオ所沢」「S.F.C.SocioTokorozawa」の活動に対しましては、一方ならぬご理解ご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

「S.F.C.SocioTokorozawa」は、2016年5月チーム創設。地域団体「ソシオ所沢」を母体とし、福祉の考えではないアプローチで地域に根差し、地域のみな様と共にあるクラブチームとして、障がいの有無に関係なく地域のみな様と練習や交流・相互理解の場にと、日々楽しく汗を流しています。



この度、2022年10月10日に行われた「第4回ソーシャルフットボール全国大会関東予選 兼 ソーシャルフットボール関東大会 2022」において、『準優勝』の成績を納め、11/26・27の2日間にわたって徳島県鳴門市で開催される「第4回ソーシャルフットボール全国大会(徳島大会)」への出場権を獲得いたしました。



創設当初からのチーム目標の1つでもあるクラブチームとしての全国大会出場がチームとしても埼玉県としても初めてで、日本全国から代表として集まるみな様と一緒にフットサルが出来る事、出会える事、とてもワクワクする気持ちもありました。関東大会から全国大会まで約1か月半という短い期間で、「全メンバーで全国へ行きたい！」の想いで、急ピッチで準備を進め、勝手がわからず戸惑いも多く四苦八苦していましたが、多くの応援コメント&連絡、応援サポートしてくれたみな様、応援し続けてくれたみな様、一緒に競い合ったチームのみな様、これまでチームに関わってくれた全てのみな様に力をもらいました！

さらに、今回の出場を、自分たちの事のように喜んでくれ、徳島行きの資金を支援、援助くださった地元の方々や SSFA(埼玉県ソーシャルフットボール協会)をはじめ数え切れないほど多くの皆様方の協力をいただき、

またメンバーの理解や協力もあり、ほとんどのメンバーが徳島に行けました!!

資金サポートが無ければとても全員が会場入りすることは出来ませんでした！感謝しても感謝し尽くせません！

本当に本当に心から有難うございました。

また、埼玉県ソーシャルフットボール協会に関わる皆様からも協会、団体、個人等のみな様からいただいた寄付金¥160,000。2022年Sリーグ(前3日程)にてドリンク募金にご協力をいただいた募金額 ¥65,398(仕入れ代金含む) 合計 ¥215,398 となり、一番不安だった金銭的な面も軽減され、埼玉県代表であり関東地区代表のチームとして、ここまで戦ってきたみんなの誇りと、所沢のサポーター(ソシオ)、徳島遠征にご協力くださったみな様、多くの方々の想いと絆、そして感謝を胸に、臆することなく全国に果敢にチャレンジする事が出来ました。心より感謝申し上げます。有難うございました。



この全国大会、選手たちの多くは、初めて自分達で遠方までの交通手段を調べ、切符を購入し、新幹線・夜行バス・飛行機等、仲間同士や、仕事の都合上1人のメンバーもいて、不安やドキドキもいっぱいあったと思いますが、連絡を取り合いながら、それぞれが全国大会の会場地「徳島県」まで行きました。「徳島県」で集合した時のみんなの顔は、緊張はしているものの、自信にあふれていました！！また、チームにとっては初の2泊3日の共同生活、普段の練習とは違うメンバーの姿や共有した時間が、チームの「絆」「力」を増しチーム全体として全国大会があったからこそ、試合以外にも色々な体験も出来ました！



今回の「第4回ソーシャルフットボール全国大会」は、新型コロナウイルスの流行によって3年ぶりの開催となり、全国7地区から10チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。「S.F.C.SocioTokorozawa」初の全国大会の成績は2勝2敗 総合8位という結果となりました。ここまで一緒に戦った仲間たち、応援、支援をくださったみな様に報告するには正直悔しさもあります。

当然、技術も体力もまだまだな部分、いつものプレイが出来なかった場面も多々ありましたが、選手達は結果以上に応援くださったみな様の想いを力にし、最後まで心折れることなく前向きに、試合が進むにつれ互角以上に戦っていたように感じています！この舞台を夢みて、この舞台を目標に、創設当初の選手のほとんどが未経験者で心のケア等やりながら、技術、人間関係、一つ一つ積み重ね色んな方々と関わって、とんでもなく成長し、自分達で掴み取った舞台で、本当に逞しく成長した姿を私たちにを見せてくれました。チームメンバーには、本当に勇気と感動を貰っていて、感謝とリスペクトでいっぱいです。

#### 【全国大会結果】

- 優勝: Espacio(千葉県)
  - 準優勝: amigo 長崎(長崎県)
  - 第3位: Shikoku select(四国地区選抜)
  - 第4位: おこしやす京都(京都府)
  - 第5位: エストレージャあいち(愛知県)
  - 第6位: ひとしおや(中国地区合同)
  - 第7位: YARIMASSE 大阪(大阪府)
  - 第8位: S.F.C.Socio Tokorozawa(埼玉県)
  - 第9位: Vier glanz(四国地区選抜)
  - 第10位: ヴィンセドールルミナス(石川県)
- ※詳しい詳細は添付資料をご覧ください

この度の地域の皆様をはじめ、多くの皆様からの温かいご声援やご支援、募金に対し、選手はもとよりチーム一同重ねてお礼を申し上げますとともに、今後ともソシオ所沢・S.F.C. SocioTokorozawa に対するご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ソシオプロジェクト 代表 地域支部 ソシオ所沢  
S.F.C.SocioTokorozawa チーム代表 山地 基生

ソシオプロジェクト 地域支部 ソシオ所沢 代表  
S.F.C.SocioTokorozawa チーム副代表 松岡 幸香

## 【全国大会を終えて・・・】



### 【啓太】

皆様のご支援とご声援により、無事全国大会を戦い抜く事ができました。緊張からか、上手くいかなかった事もありました。しかしながら、全国大会で2勝するという大きな成果をあげました。これは今までの人生の中で、経験した事がない大きな出来事でした。しかしながら、これで終わりではなく、より高いところを目指して今後も頑張っていきます。

このような前向きな大きな目標を持たたことも、皆様のおかげだと思っています。本当にありがとうございます。今後もソシオを気にしていただき、遊びにきていただけますととても嬉しいです。よろしくおねがいします。

### 【デラ】

この度は全国大会へのご支援誠に感謝致します。

ソシオ発足から在籍し、ゴレイロの尾崎航太君と同期で

チームをプレー面で支えてきたつもりです。関東、全国レベルは否応なしにゴールは遠く、自称点取り屋も今回はあまり点に絡めませんでした。

新しい力も加わり、そして皆の大活躍のおかげでこの舞台に立てたこと、皆様のご支援にも感謝し、これからもフットサルで勇気を与え、与えられる関わり合いが出来ますことを願っています。

応援ありがとうございました。



### 【武志】

ソシオ所沢の全国大会出場を支援していただきありがとうございました。

関東大会で準優勝してから全員で行けるか分からなかったのも、皆様の支援のおかげでチームメンバー全員行くことが出来ました。

チームとしても個人としてもとても貴重な経験が出来ました。

関東大会を準優勝してから全国大会が終わるまでチーム一丸となって色々な事を頑張っていました。

特に印象的だったのは、埼玉県各市市長への表敬訪問です。

各市市長が時間を作っていただいたこと。そしてチームメンバーがソーシャルフットボールというものがあることを伝えていたのが印象的でした。

全国大会は2勝2敗でした。個人的な見解ですが、全員出場するのは難しいのではないかと感じていましたが、全員試合に出場できた事に監督、コーチに感謝します。チームで寝泊まりしたのもいい思い出です。

個人として関東大会準優勝してからお金が不安でしたが、支援していただいた方々のおかげでその不安は日に日に減っていきました。

心から感謝します。

試合が終わって感じたことは、緊張しているのは自分だけではない相手も緊張しているんだなということが肌でわかった事が良かった。

これからは仕事と余暇の両立をしたい。全国大会を通して感じました。全国大会に行けて本当に良かったです。応援ありがとうございました。



### 【雄太】

無事徳島での全国大会を終えることができました。

全国大会の結果は 2 勝 2 敗の 8 位という結果でしたが、やはり全国大会だけあって相手のレベルも高く、緊張もありなかなか好スタートが切れずに 2 連敗をしてしまいました。徐々にソシオらしいフットサルができるようになりチームで連携し勝つという気持ちを強く持って戦い、その後 2 連勝することができました。

皆さんの温かいご支援と応援があり徳島での全国大会で勝利を上げるという貴重な経験ができチーム一同大変感謝しています。

本当にありがとうございました！

これからもソシオ所沢チーム一丸となって前進していきますので

応援の程よろしくお願い致します！



### 【隼介】

初めて買った新幹線の切符はすごく緊張したけど初めて自分で買えて嬉しいかったです。仲間たちは仲良くやっています

全国大会は初めてですごく緊張しました

試合に出た時シュートしたけど止められてしまいました！ちょっとくやしかったです！！応援していただきありがとうございました

### 【ザッキー】

僕にとっては二度目の全国大会！前は埼玉県選抜チーム「埼玉カンピオーネ」として出場し怪我等も有りあまり出場できず悔しい経験をしました。

今回は念願であった我がクラブチーム「S.F.C.Socio Tokorozawa」のチームメンバーで埼玉代表・関東代表を勝ち取り全国に行く事が出来ました。

このチームでもっと良い結果を残したかったけど・・・

ただ、ソシオ所沢のこのチームで全国に行けた事、自分たちで交通手段等手配したり切符を買ったり、色んなチャレンジや経験が出来ました。

結果以上に僕達にとって貴重で素敵なプロセスを踏めた良い大会になりました。

《サポーター・支援者へ》

応援して下さっている事が充分に感じ取る事が出来て良い励みになって感謝と嬉しさで溢れてピッチに立っていました。





### 【淳】

1位 2位 3位と驚くほどの強い強豪のチームと戦ったり見たりしてすごいフットサルに対するモチベーションにもなったし、色々な形の戦術やチームの色があることを実感出来ました  
色々なチームの色を見てソシオにしかないチームの形をもっと強くしてみんなで切磋琢磨いつか全国大会にまた出た時にもっといい順位を取れるようにしたいと思いました、皆さんの支えや支援があって行けた全国大会大会でした！色々な経験をさせて頂きありがとうございます

### 【望愛】

この度は、全国大会の応援、ご支援ありがとうございました。  
全国大会に出場できたことで遠い徳島に行けたり、全国のソーシャルフットボールチームの皆さんと交流することができたり、強いチームと戦えたり、とてもレベルの高い試合を見れたり貴重な経験をしてこれました。  
わたしは、この全国大会の予選となる関東大会からチームメンバーになりました。チームに入り、大人の人ばかりの中で戦うということに不安もあり、はじめは躊躇いもありましたが、チームメンバーが優しく受け入れてくれて、全国大会までとても充実した生活を送れたなと感じています。  
全国大会は所沢から遠く離れたいつもと全然違う環境で不安もたくさんありましたが、チームメンバーやコーチの存在、そして皆さんの応援によって最後の試合まで頑張れました。この挑戦はここで終わりとなりますが、これからもこの経験を活かし、個人としても様々なことに挑戦をしていきたいですし、ソシオ所沢としてもまた新しい挑戦に挑めたらいいなと思っています。ほんとうに応援ありがとうございました。  
また支援して頂いた方々に全国大会 8位という結果でしたが次も頑張るので応援よろしくお願いします



### 【太郎】

この度は、応援・支援してくださった方のおかげで徳島での全国大会に行け、全国 8位になれました。自分は体力がなくあまり活躍出来なかったですが、全国のピッチに立つ経験ができ、チームは2勝できてとても嬉しく思っています。徳島は埼玉からはとても遠く、遠征費がとてもかかり、金銭的に大変で不安でしたが、Sリーグ(埼玉県リーグ)参加のみんなが募金に協力していただいたり、会ったことない自分たちに対して沢山の応援や支援をして下さったり、とても感謝しています。  
また、応援のメッセージや絵もとても励まされました。ありがとうございました。

### 【よっしー】

全国大会という舞台に立てて、良かったです。  
緊張しましたが、充実した時間でした。たくさんの方に応援・支援していただき、大会に行けたと思います。ありがとうございました。





### 【空】

集団で何か一つのことをやる大変さを自分は感じました。一人のほうが楽なこともある。でも、誰かがいるということに、感謝している自分がいた。自分の課題は、この世に生まれた限り、周りの人たちと付き合っていかなきゃいけないってこと。一人にはどうしたってなれないから。その課題に向けて、今回の全国大会は、自分に一歩踏み出させてくれました。皆様、応援ありがとうございました。みなさんも、コロナ禍だけど、旅をしてください。そうして、思いもしなかった人・モノ・コトの出会いをたくさんしてください。僕たちはいつも変わり続けたほうが、生きていて楽しいから。そのときはその旅を僕が全力で応援します。

### 【大輔コーチ】

いつもチームの活動を応援してくださりありがとうございます。今回『第4回ソーシャルフットボール全国大会』への出場にあたっては本当に多くの方々にご支援を頂き、チームみんなで徳島へ行くことができました。多くのメンバーが初めて訪れる場所、現地の運営スタッフや他チームとの交流、すごく貴重な経験です。試合ではメンバーそれぞれのベストを尽くして戦い2勝することができました。みなさんに『おめでとう！よくやったね』とお声を頂き、ともに喜びを分かち合えることを本当に嬉しく思いますし、このチームに携わってきて良かったなと強く実感しています。みなさんの応援がチームの力・メンバーの笑顔の源になります。これからもS.F.C.Socio Tokorozawaの応援をよろしくお願いします！



### 【木村コーチ】

この度は応援と沢山の支援をありがとうございました。全国大会で選手もスタッフも全国を肌で感じる事が出来ました。これからも応援よろしくお願いたします。



## 【SSFA を応援していただいているサポーター:服部 光紀さん】

はっとりはりきゅう接骨院の服部光紀と申します。

ご縁があり、2016 年より活動に携わらせて頂いております。

今回、ソーシャルフットボール全国大会の開催にあたり、埼玉県からソシオ所沢さんが出場されると伺いました。全国大会が遠方で開催されるとお聞きしたので、少しでもお力になればと思いサポートさせて頂きました。

大会での様子を共有させていただき、選手たちが生き生きとプレーしているのが伝わってきました。何より、この大会にかける想いを感じ取ることができ、私自身の仕事や活動にも刺激をもらうことができました。感謝しております。今後の皆様のご活躍を応援しております。



## <<編集後記>>

2021 年は、S リーグが中止になり、たいへん残念でしたが、2022 年は、みんなと顔を合わせて、S リーグを行うことができました。みんなの姿を感じると、何となく元気になってきます。参加したみんなも、フットサル出来て楽しかったのではないかと思います。埼玉のソーシャルフットボールは、「S.F.C.SocioTokorozawa」が、関東大会を経て全国大会に出場して、全国を体感されました。ソーシャルフットボールをまた違った視点で眺めることができるようになって、チームの雰囲気も変わっていくのでしょうか。たいへんうらやましく感じました。ソーシャルフットボールは、全国、関東で普及活動を行っている状況もあり、いろいろな広がりやつながりが生まれてきてくれることを、切に願います。

これからも普及活動を行っていきますので、皆さん応援のほど、宜しくお願い致します。

【担当 野村】

当協会の詳しい活動は、ホームページからご確認ください！

<https://www.ssfa-saitamacampione.org/>

